

8部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成27年度(2016年)3月卒業の方へ

3月卒業確定者には、3/4以降「卒業確定通知」などを順次お送りしております。ご確認ください。今年の3月卒業予定者は約300名となっております。

卒業される方には、これまでのご努力が報われましたことを、心よりお祝いたします。

2 平成28年度(2016年)9月卒業希望の方へ

(1) 卒業試験の受験について

まだ「卒業試験」を受験していない方は、5・6・7月いずれかの科目修了試験にて「卒業試験」を受験し合格する必要があります（「卒業研究」提出予定者は不要）。

(2) 卒業までの「諸期限」や「学習計画の目安」について

『試験・スクーリング情報ブック2016』p.36記載のレポート、科目修了試験、スクーリングの期限や目安を基準に学習計画を立て、余裕を持って学習を進めてください。

※通常のスクーリングについて…9月のスクーリングは卒業要件に関係しない場合のみ受講できます。

※オンデマンド・スクーリングについて…9月卒業希望者には受講を推奨しないものがあります（『試験・スクーリング情報ブック2016』3部p.63（注1）参照）。

3

平成28年度(2017年)3月卒業希望で 「卒業研究」受講希望の方へ

『レポート課題集C(心理専門編)2016』p.163~172をよく読んで、同冊子巻末「卒業研究 申込用紙」を4/5(必着)でご提出ください。

4

社会福祉士 取得希望の方へ

国家試験対策講座・講義のご案内は本冊子p.68~71をご参照ください。



1 発送物のご案内

実習内諾通知 実習先からの書類が整い次第発送

「★■演習B」「◆演習II」スクーリング受講許可証(5~6月開催分)

(3/15判定分) 3/25発送予定・(4/15判定分) 4/25発送予定

「★■演習C」結果通知(2月開催分) 2/10発送済

「★■社福実習指導B-1+演習C-1」「◆実習指導(事前①)」スクーリング受講許可証

(4月開催分) 3/25発送予定 (5月開催分) 4/10発送予定

社福(現場)実習費納入依頼書 4/10発送予定(納入期限5/10)

2 「★■演習A」「◆演習Ⅰ」申込みについて

6～7月に開講のスクーリング申込みを下記の要領で受付けます。

※来年度に実習を希望する方（3年次編入学の新入生を含む）は、今回申込みをしないと、来年度の実習は受講できません。

申込方法：本冊子巻末「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習Ⅰスクーリング申込ハガキ」の提出。

※第2希望にも必ず○をつけること（第1希望と同日不可）。つけていない場合、いずれの日程・会場でも受講可能とみなされます。

申込締切：5/31 必着

受講判定日：5/31・6/15・6/30(受講条件の達成状況を判定します)

※希望の日程・会場で受講したい場合は、5/31の判定で条件を達成された方が有利です。

受講条件：『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p.136参照。

日程・会場：詳細は『試験・スクーリング情報ブック2016』を参照。

3 「★■演習B」「◆演習Ⅱ」受講希望の方へ

5月に開講のスクーリング申込み受付けは、3/15で終了しました。

次回のスクーリング申込み：9/15締切（8月発行予定の『With』でご案内）

4 「体験学習・次年度実習ガイダンス」の受講について《重要》

今年9/15締切の実習申込み（平成29年度実習）を行うためには、平成26年度以降の「体験学習・次年度実習ガイダンス」を受講している必要があります。受講が必要な方は、下記要領でお申込みください。

対象者：平成25年度以前に「★■演習A・◆演習I」スクーリング、および「体験学習・次年度実習ガイダンス」を受講された方。

申込方法：書面（FAX、Email、郵送等）に「体験学習・次年度実習ガイダンス」受講希望と明記のうえ①学籍番号、②氏名、③受講希望日を、通信教育部実習係宛てに提出。

※受講希望日は、6～7月開講の「★■社会福祉援助技術演習A・◆演習I」2日目より選択（『試験・スクーリング情報ブック2016』参照。開講時間は最終コマ）。

※『実習の手引き 第1分冊』の「内容確認書」の提出にて代替可能。
ご希望の場合、書面にてお問い合わせください。

5 「★■演習C」申込みについて 実習免除者・科目等履修生の実習希望者へ

スクーリング申込みは、前号『With』113号を参照してください。

- 4年次以上の実習免除者で平成28年度卒業を目指す方
平成28年度のいずれの日程をご希望いただいても結構です。
- 4年次以上に在籍し平成29年度科目等履修生での実習を希望している方
平成29年1月末までに「★■演習C」の単位修得が必要です（『学習の手引き』4章Ⅲ「2科目等履修生への学籍変更（再入学）」参照（「2009-2011★版」「2002-2008◆版」をお持ちの方へ→「10月生の出願締切」は9月上旬に変更となりました））。

※本年9/1～9/15の実習申込も必要です。

6 「★■実習指導B-1+演習C-1」「★■実習指導B-2」「◆実習指導（事前①）」申込について

指定の申込用紙（「実習指導A」スクーリング時に配付済み）を申込締切日（3/15）までに通信教育部実習係宛てにご提出ください。

5 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：旧カリキュラム（平成23年度以前入学者）

■：新カリキュラム（平成24年度以降入学者）

精神保健福祉士関連メールアドレス：psw@tfu-mail.tfu.ac.jp



発送物のご案内

科目名・発送物	対象者	発送(予定)日
「■精保演習C-1・実習指導B-1(精保実習B事前指導)」スクーリング受講通知	平成28年度「■精保実習B」受講予定者	3/4
「■精保演習C(実習免除者用)」スクーリング受講通知	6/4・5受講予定者	3/4
「■精保演習B(実習免除者用)」スクーリング成績結果通知	2/6・7受講者	3/15ごろ
「◆★精保実習事後指導」スクーリング成績結果通知	2/13・14受講者	3/15ごろ
「■精保演習C-2+実習指導B-2(精保実習B事後指導)」スクーリング成績結果通知	2/13・14受講者	3/15ごろ
「◆★精保実習事前指導」スクーリング受講許可通知	平成28年度「◆★精保実習」受講予定者	4/15ごろ
「◆★精保演習」スクーリング受講許可通知	6・7月受講希望者	5/15ごろ
◆★■精保実習費納入依頼書	平成28年度精保実習受講対象者	5/15ごろ

◎以下ご案内の演習・実習指導の会場は仙台のみとなります。

開講時間や受講に伴う各種課題の提出締切日は、今後の『With』や3月中旬に配付される『試験・スクーリング情報ブック2016』1部の「精神保健福祉士 演習・実習科目関連締切等」をご参照ください。

【平成23年度以前入学者（旧カリキュラム）・平成24年度以降入学者（新カリキュラム）共通】

1 【重要】演習・実習指導科目の受講条件変更について

精神保健福祉援助実習係において今年度までの問題点等を検討した結果、平成28年度より標記のとおり受講条件を変更することを決定いたしました。

主に、3年次編入学者の入学初年度にかかる部分において変更されておりますが、詳しくは、『学習の手引き2012-2016版』p.132～134をご確認ください。なお、平成23年度以前入学者につきましては、引き続き入学時に配付された『学習の手引き』をご使用ください。

2 平成28年度4月期「スタートアップガイダンス」開催について

平成28年度の「■精保演習A」スクーリング受講条件科目である「■精神保健福祉援助技術総論Ⅰ」（4/16・17）、および「■精神保健福祉の理論」（4/23・24）それぞれのスクーリング開講に合わせて、精神保健福祉士国家試験受験資格取得のための学習の流れや、精神保健福祉実習における心構えなどについて解説する「スタートアップガイダンス」を開催します。

開催日時は、4/17(日)15:00～16:00、および4/24(日)15:00～16:00を予定しております。なお、両日とも内容は同じです。終了後、個別に相談も受け付けいたします。

【平成23年度以前入学者（旧カリキュラム）の方へ】

1 「◆★精保演習」スクーリング受講希望の方へ

「◆★精保演習」スクーリングの申込みは3/15で締切りました。4/15の受講判定後、5/15ごろに受講許可通知（クラス通知）を送付します（新カリキュラム「■精保演習A」スクーリングとの合同開講となります）。

2 平成28年度「◆★精保実習」受講予定の方へ

本冊子巻末の「スクーリング受講希望届」にて、4/1必着で「精保実習事前・事後指導」スクーリングの申込みを行ってください。

9月末に卒業希望の方は、原則として7/1～8/12までに実習を終え、9/3・4の事後指導の受講が必要です。

また、社会福祉援助技術実習と精保実習の同年度受講を希望する方は、原則として6月第4週～8月第2週までに先に社福実習を24日間行い、8月または9月に同実習指導を受講した後、10月以降に精保実習を24日間行ってください。

また、両実習の事前指導にあたる「社会福祉援助技術実習指導B（B-1）+演習C（C-1）」・「社会福祉援助技術実習指導B（B-2）」と「精保実習事前指導」の申込みの際には、受講日が重ならないようご注意ください（両申込用紙の余白に同年度実習である旨を明記してください）。

実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書（写し）」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください（実習日程は2カ月内に12日+12日の2分割までを認めています）。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画（案）」を作成し、事前指導開講日ごとに指定された期日までに提出を行ってください。

3 今後「◆★精保実習」受講希望の方へ【重要】

精神保健福祉士養成におきまして、旧カリキュラムが最後に適用された平成23年度からは、既に4年が経過しようとしております。

本学におきましても、旧カリキュラムが適用される学生の中で、今後どの程度実習受講を希望している学生がいるかを把握し、実習先の確保を予測しておく必要がありますので、希望者は下記の期日までに今後実習を受講したい旨を、精神保健福祉援助実習係までご連絡ください。

- (1) 希望申出受付期限：平成28年4月30日
- (2) 受付方法：FAX（022-233-2212）
メール（psw@tfu-mail.tfu.ac.jp）および郵送
- (3) 送り先：東北福祉大学通信教育部 精神保健福祉援助実習係
- (4) 標題：「旧カリキュラム 精神保健福祉援助実習 受講希望」
- (5) 記載内容：学籍番号・氏名・実習受講希望年度

【平成24年度以降入学者（新カリキュラム）の方へ】 《実習受講者・実習免除者共通》

1 「■精保演習A」スクーリング受講希望の方へ

平成28年6・7月開講の「■精保演習A」スクーリングを受講希望の方は、本冊子巻末の「スクーリング受講希望届」にて4/30必着で申込みを行ってください。今期申込を含む以後の演習・実習等の受講条件は、平成28年度4月入学生は入学時に配付される『学習の手引き 2012-2016版』p.134の各条件が適用となります。5/31条件達成期日の「■精保演習A」スクーリング受講条件【条件1】の達成を目指して計画的に学習を進めてください。

《実習受講者専用》

(「■精保実習A (福祉施設実習)」(10/1～2/15) 関連)

2 平成28年度「■精保実習A」受講予定の方へ

昨年11月末に「■精保実習A」受講申込みを行った在學生，ならびに平成28年度4月生3年次編入学者で当年度「■精保実習A」の受講希望者は，前項の「■精保演習A」スクーリングと，「■精保演習B (B-1)+実習指導A (A-1)」(■精保実習A事前指導)スクーリングの受講申込みを，本冊子巻末の様式にて4/30必着で行ってください。

なお，今年度「■精保実習A」を受講希望で，4/30締切の「■精保演習A」スクーリングの申込みができる方は，平成27年度10月入学ならびに平成28年度4月入学の3年次編入学者で，出願時に「入学前・精保実習A希望届」を提出された方のみが対象となります。

平成27年度4月以前入学の在學生は，昨年12月または1月の「■精保演習A」スクーリングを受講済みであることが必須となります(『With』110号p.69「1「■精保演習A」(今年度12・1月開講)を受講希望の方へ」参照)。

現在，実習受入の調整を行っており，実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書(写し)」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください(実習日程は2カ月内に7日+8日の2分割までを認めています)。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画(案)」を作成してください。

平成28年度以前入学者で，社会福祉援助技術実習と精保実習の同年度受講を希望する方は，6月第4週～8月第2週までに先に社福実習を24日間行い，9月上旬に同実習事後指導を受講した後，10月以降に精保実習を8日間*行ってください。

*平成24年4月以降入学で，平成21年度以降に「社会福祉援助技術実習」

を履修した方は、精神保健福祉士の「■精保実習A」（福祉施設実習）は8日間（60時間）とすることが可能です。

平成28年度以降に申込む演習・実習等の受講条件は、『学習の手引き2012-2016版』p.134「■受講の流れ」が適用されます。

（「■精保実習B（医療機関実習）」（7/1～12/25）関連）

3 平成28年度「■精保実習B」受講予定の方へ

対象者には3月上旬に『精保実習B課題ノート』・「精保実習B計画(案)」・「個人記録」・「誓約書」・「健康診断書」・「実習先までの交通アクセス」・「実習先への配慮希望」の各様式を郵送等で配付済みです。

「■精保演習C-1+実習指導B-1」（実習B事前指導）スクーリングのクラス通知に従い、各種提出物を所定の期日または受講日当日に提出してください。

現在、実習受入の調整を行っており、実習受入の内諾を得た方から順次「実習受入内諾通知書（写し）」と「実習日程カレンダー」を送付しています。同封の指示に従い実習日程調整を行ってください（実習日程は原則として土日を除き12日間連続のみを認めています）。内諾通知書に記載された実習先で「実習計画（案）」を作成してください。

《実習免除者専用》

4 平成28年度4月生（新入生）の方へ

平成28年度4月生3年次編入学者で、最短（2年間）での資格取得・卒業を目指す実習免除の方は、4/30までに「■精保演習A」スクーリングの申込みを、11/30までに「■精保演習B」スクーリングの申込みを行ってください（11/30の受講申込み手続きについては、10月下旬発行の

『With』119号で案内予定)。

また、11/30締切で「■精保演習A・B」スクーリングを同時に申込み、12月または1月に「■精保演習A」、2月に「■精保演習B」スクーリングを受講して、最短での卒業を目指すことも可能です。その後、同年度の2月末締切で「■精保演習C」スクーリングの受講を申込み、平成29年5月(予定)に受講する流れとなります。

上記の各申込みを一つでも逃すと在籍期間の延長が必至となりますので、各種条件の達成等、計画的に学習に取り組んでください。

また、「■精保演習B」(2月)・「■精保演習C」(6月)の両スクーリングは開講日が年1回しかないため、スケジュールの調整にご留意ください。

5 平成24～27年度入学の方へ

平成28年度以降に「■精保演習A・B・C」スクーリングの受講を申込み実習免除の方の受講条件は、すべて『学習の手引き2012-2016版』p.134が適用されます。

6 国家試験対策講座(社福・精保) 「特講・社福5・6」のご案内

※受講希望者は、履修登録済みの方も含め、全て本冊子巻末の申込用紙の提出が必要です。

※単位修得を希望しない場合、履修登録せずに無料で受講可能です(在籍者のみ)。

※来年1月に社会福祉士・精神保健福祉士国家試験を受験する方は、是非お申込みのうえ、受講してください。

【概要】

- **科目名**：「特講・社会福祉学5（社会福祉士国家試験対策講座）」
「特講・社会福祉学6（精神保健福祉士国家試験対策講座A）」
- **履修方法**：R（スクーリングは開講しません）
- **内容**：大学より発送される模擬小テストに解答し、返送する。
※発送は7～12月の毎月1回全6回（単位修得要件：提出5回以上）。
※1回あたりの問題数→「特講・社会福祉学5」57問
「特講・社会福祉学6」54問
※解答方法はマークシート方式。
※「TFUオンデマンド」上では解答はできません。
※「特講・社会福祉学5」と「特講・社会福祉学6」は同時に受講できませんが、送付する冊子には両方の問題・解答が掲載されるので、もう一方の問題へ自主的に取り組むことは可能です。
※講義概要は、『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）2016』p. 264～268を参照。
- **申込締切**：6/20
- **申込方法**：「申込用紙」（本冊子巻末）の提出。
※既に履修登録済みの方も、申込用紙の提出が必要です。
※単位修得を希望する場合、6/20までに履修登録を済ませていること（6月の追加履修登録を利用する方も）。
※単位修得が不要な場合は、履修登録しなくても受講可能です。

【本年9月末に卒業希望の方へ】

- ※受講可能ですが、単位修得はできません。
- ※卒業後の10～12月も、模擬小テストの発送・採点はいたします。

【本年3月末に卒業する方・既に卒業している方へ】

- 現金書留封筒に、受講料7,000円と「申込用紙」（本冊子巻末）を同封のうえ申込みください。

7 国家試験対策講義（社福・精保）のご案内

「特講・社会福祉学5・6」とは別に、講義形式の国家試験対策講義を下記の要領で数回実施予定です。内容として、受験対策のポイントや方法、会場模擬試験等を予定しています（卒業生も受講可）。

※詳細は、平成29年1月の国家試験受験対象者（実習受講予定者・実習免除者で演習C申込済者）に郵送でご案内します。

※受講希望の方で4/15までに届かない場合は、国家試験受験対策係宛て（Email：goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp）にご連絡ください。

【概要】 ※第1回（4/30）を除き、日程・内容はあくまで予定です。

平成28年度「社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講義」

●第1回「受験勉強準備編」 4/30(土)

受講料：無料

内容：受験勉強方法ガイダンス

会場（予定）：仙台（仙台駅東口キャンパス）

札幌（かでの2・7）

東京（主婦会館プラザエフ）

●第2回「共通科目編」 7/2(土)・3(日)予定

受講料：未定

内容：共通11科目の解法の要点と解説。

会場：仙台（仙台駅東口キャンパスを予定）

●第3回「専門科目編」 9/10(土)・11(日)予定

受講料：未定

内容：社会福祉士と精神保健福祉士に分かれて専門科目を解説。

①社会福祉士 専門科目8科目

②精神保健福祉士 専門科目6科目

会場：仙台（仙台駅東口キャンパスを予定）

●第4回「全国模試」 10月22日(土)予定

内容：日本社会福祉士養成校協会・日本精神保健福祉士養成校協会主催の全国統一模擬試験の会場試験を実施（日程が合わない場合は在宅受験も可能）。

会場：仙台（仙台駅東口キャンパスを予定）

●第5回「最終確認編」 11/19(土)・20(日)予定

受講料：未定

内容：試験直前対策。

会場：仙台（仙台駅東口キャンパスを予定）

8 教員免許状 取得希望の方へ

- 『試験・スクーリング情報ブック2016』 p. 37～38にこれまでご案内してきた留意事項の要点をまとめております。必ずご確認ください。
- 高等学校教諭（福祉科）免許状取得のための「介護実習事前事後指導」スクーリング受講希望者は、今年7/16～18が最終となります。今年7月分の申込みは次号の『With』115号で案内します。
- 高等学校教諭（福祉科）免許状取得者へ誤植のご連絡。
『学習の手引き2012-2016版』 p. 108
・学習期限「介護実習」
（誤）平成28年2月まで→（正）平成29年2月まで
- 特別支援学校教諭免許状取得希望者（実習受講者）は『学習の手引き』3章や『レポート課題集D（特別支援編）』の「障害者教育実習の事前・事後指導」「障害者教育実習」をよく読み、学習計画をたててください。10月以降の実習希望者は7/7までに、事前指導スクーリング（7/

30・31仙台)の受講申込と受講条件の達成を行ってください。

- 免許状取得見込証明書の発行** 教員採用試験を受験予定で、「免許状取得見込証明書」の発行を希望する場合の基準は下記のとおりです。

- ・本年3月までに教育実習事前指導受講済の方

- 原則として、申請があれば発行します。

- ・それ以外の方

- レポートを1通以上提出したうえで、「免許状取得見込証明書」の発行申請時に、来年3月末までに免許状取得に必要な単位修得ができる学習計画書を提出し、認められれば発行します。学習計画書は『学習の手引き』1章の書式を参考に、科目ごとにレポート提出・科目修了試験受験・スクーリング受講などの予定を記入してください。障害者教育実習が必要な方は、7/30・31の実習事前指導スクーリングを受講できる条件を満たすような学習計画を立ててください。

9 幼保特例講座受講の方へ

- 4月新入生の方へ

(1)『With』(本冊子)について

特に重要なのは下記のページです。

- ・3部 科目修了試験のご案内

- ※受験希望者は申込締切日までの巻末ハガキでの申込みと受験科目のレポート提出(「TFUオンデマンド」上でレポート解答の場合は合格)が必要です。

- ・8部(または7部)「幼保特例講座 受講の方へ」

- ※各時期の、重要なお案内等を掲載します。

- ※レポートや『幼保特例講座 科目ガイド』の修正等もお案内します。

(2) 『試験・スクーリング情報ブック2016』について

特に重要なのは「2部 科目修了試験」と「6部 会場案内」です。

※レポートを提出する際は「2部 科目修了試験」に記載の「申込締切日」を目安に努力してみてください。

(3) 入学許可時に送付された冊子をご確認ください

- ① 『学習の手引き2012-2016版』（p. 153～159からお読みください）
- ② 『幼保特例講座 科目ガイド』（レポート提出上の留意点等も記載）

(4) 入金後に送付されたものをご確認ください

- ① 履修登録科目と教科書が書かれた用紙（保管ください）
- ② 履修登録科目のレポート（4 / 1 から提出可）
- ③ 履修登録科目の教科書

※不足があれば、到着後10日以内にお申し出ください。

※「学生証」「氏名バーコードシール」「履修状況表web閲覧システムID・パスワード」は、上記①～③とは別便で3 / 31以降に送付いたします。

(5) 保育士資格取得者向け科目「乳児保育」スクーリング会場について

「乳児保育」のスクーリング会場について、2016年度募集要項では仙台駅東口キャンパスとご案内しておりましたが、8 / 20・21の会場が東北福祉大学ステーションキャンパス館に変更となります。

《ステーションキャンパス館》：仙台駅よりJR仙山線で約12分「東北福祉大前駅」下車すぐ目の前）。

●在籍者の方へ

平成28年度からの主な変更点は以下のとおりです。

(1) 幼稚園教諭免許状取得希望者

「教職論（特例）」

・『幼保特例講座 科目ガイド』に記載の、科目修了試験問題が一部変

更になります（平成28年5月科目修了試験以降）。

変更前：④幼稚園と子育てネットワークについて、あなたの考えを述べなさい。

↓

変更後：④小学校との連携のあり方について、あなたの考えを述べなさい。

- ・『幼保特例講座 科目ガイド』の参考図書1冊目に記載の、下記書籍が教科書として追加指定されました。単位未修得の10月生、および平成28年度継続履修される4月生へ、4月以降に送付いたします。

文部科学省著『幼稚園教育要領解説－平成20年10月』フレーベル館、2008年

「初等教育課程の意義と編成」「幼児理解と保育相談」

- ・平成28年度より在宅web科目修了試験はなくなります。

(2) 保育士資格取得希望者

「保育士試験受験申請時期」について

- ・『学習の手引き2014・2015』より変更（以前に手紙でも案内済）。

「乳児保育」

- ・『幼保特例講座 科目ガイド』に記載の、スクーリング案内およびスクーリング講義内容の一部が変更になっております。スクーリング未受講で平成28年度に受講される方は、下記をご参照ください。

【乳児保育 スクーリング案内】 ※①or②のいずれかを受講。

① 8月開講スクーリング

日程：8/20(土) 10:50～18:00 8/21(日) 9:20～16:30

90分授業×8コマ

会場：東北福祉大学 ステーションキャンパス館（JR仙山線「東北福祉大前駅」下車すぐ目の前）

申込方法：『With』116号巻末ハガキor「TFUオンデマンド」上にて

申込期限：7/15必着

スクーリング受講料：10,000円（納入期限：7/31）

※遅刻・早退・欠席不可 ※教科書は必ず持参すること

②12月開講スクーリング

日程：12/10(土) 10:50~18:00 12/11(日) 9:20~16:30

90分授業×8コマ

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

申込方法：『With』118号巻末ハガキ or 「TFUオンデマンド上」にて

申込期限：11/10必着

スクーリング受講料：10,000円（納入期限：11/25）

※遅刻・早退・欠席不可 ※教科書は必ず持参すること

【乳児保育 スクーリング講義内容】 《演習》

	テーマ	内容
1	オリエンテーション、乳児保育の概要、3歳未満児の発達の理解①	乳児保育の理念と役割、乳児保育の現状と課題、3歳未満児の運動の発達、情動の発達
2	3歳未満児の発達の理解②	3歳未満児の社会性の発達、ことばの発達、認知・思考の発達
3	3歳未満児の発達と保育内容①	乳児期前半の発達をふまえた保育のポイントと実際、乳児期後半の発達をふまえた保育のポイントと実際
4	3歳未満児の発達と保育内容②	1歳児の発達をふまえた保育のポイントと実際、2歳児の発達をふまえた保育のポイントと実際、調乳と離乳、おむつ交換、乳児保育における連携
5	乳児保育の実際と保健①	保育課程に基づく指導計画（月案）の作成（グループワーク）

6	乳児保育の実際と保健②	保育課程に基づく指導計画（週案）の作成（グループワーク）
7	乳児保育の実際と保健③	乳児の保健（予防接種，SIDSの予防）
8	乳児保育の実際と保健④	乳児の保健（子どもの事故防止，虐待の予防，ほか），質疑応答（20分程度）
9	スクーリング試験	

(3) 継続履修科目のレポート有効期間について

履修登録年度に単位修得できなかった科目については次年度以降も継続してレポート提出が認められていますが，平成28年度以降，配付された教科書やレポート課題の有効期間は原則2年間といたします。教科書やレポート課題の変更がなければ3年め以降もそのまま継続して学習できますが，変更があった科目は3年め以降，新しい教科書やレポート課題で学習していただきます。

ただし，平成28年度に3年めを迎える学生については，変更のあった科目を平成28年度中に修得せずに平成29年度も在籍する場合，継続（進級）手続き後に新しい教科書とレポート課題を送付します（対象科目，送付対象者は下表のとおり。正科生は教科書代有料）。

対象科目	変更内容	教科書など送付対象者
「初等教育課程の意義と編成」	教科書・レポート課題	2014年度履修登録4月生
		2014年度履修登録10月生（一部）
「教育方法論」	レポート課題	2014年度履修登録4月生
		2014年度履修登録10月生（2月追加履修除く）
「保健と食と栄養」	教科書・レポート課題	2014年度履修登録4月生
		2014年度履修登録10月生
		2015年度履修登録4月生（一部）

「福祉と養護」「教職論（特例）」「教育社会学（特例）」	教科書・レポート課題	2014・2015年度履修登録4月生
		2014・2015年度履修登録10月生

(4) webレポートの評価登録について

①4月生の方へ

幼保特例講座webレポートの成績管理システムへの成績登録は、科目修了試験申込締切日の翌日（または3日以内）に行います。

4月生のレポート提出期限は2月末ですので、webレポートの配信も2月末で一旦停止いたしました。2月上旬にお送りした書類を使用し、4/10までに継続手続き（履修登録用紙・継続申込書・宅急便宛名用紙を送付）と、4/20までに学費の納入をいただいた方に、平成28年度履修登録科目について4/1以降配信を再開します。

学費の納入確認が4/1以降となった方には、確認後2週間程度で配信を再開いたします。

②10月生の方へ

今回の成績登録は、3月末までの解答について4/1（または3日以内）に行います。

その次の成績登録は、平成28年度第1回科目修了試験の申込締切日（4/27）より3日以内に行います。

10月生のレポート提出期限は8月末ですので、webレポートの配信も8月末で一旦停止いたします。それにともない、8月末までの解答についての成績登録を9/1に行います。継続手続きをされた科目については、学費納入後に10/1以降配信を再開します。

スクーリング・アンケートより(3)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

- 社会福祉援助技術実習指導A 佐藤哲夫先生 2016. 2. 20 札幌
 - ・計画案の作成をするにあたって不安だったので、グループワークで他の方の案、考えを聞くことができて参考になった。
 - ・実習に向けた心構え、事前準備、視点について学べてよかった。
 - ・勉強不足を実感し、準備をしっかりとしようと思った。自分の課題を教えてくださいありがとうございました。
 - ・社会福祉援助技術についての援助技術、方法、知識等様々な社会資源との繋がりなど重要であることを学びました。
- 社会福祉援助技術実習指導A 竹之内章代先生 2016. 2. 21 東京
 - ・自分の中で整理して、自分を整えてソーシャルワークに向かう自己覚知の大切さを先生が語ってくれたことが、とても印象的でした。
 - ・実習に向けて24日間の具体的なイメージを持つことが重要で能動的に取り組むことが大切だと学んだ。特に自らこうしたい、こうなりたいと強く気持ちを持つことが、実習の成果を左右するため、積極的に取り組んでいこうと思った。
 - ・社会福祉士の専門性を実習で展開していくことの意義と、地域社会資源開発の難しさもどかしさが聞けたことが学びとなった。
- 社会福祉援助技術実習指導A 佐藤博彦先生 2016. 2. 28 仙台
 - ・実習に臨む上で踏まえるべきことについて、具体的に理解できた。実習計画案作成のポイントについて確認でき、しっかり実践に繋がられるようにしていきたいと改めて感じた。
 - ・ソーシャルワーク実習では、知識と自分なりの目標を明確にして開始しないと困難であると認識した。